

東京都で3万戸超の物件を管理する日本財託グループの重吉勉社長と、重吉社長は紫原社長を明々、常にポジティブな言葉しか発しない。非常に謙虚で自分の実績を話さない人物」と語る。

紫原社長は人柄もあり、長く友好的な関係を築くことができていたという。

気を使わず互いに本音で話し合い、公私共に長年交流を深めてきた。

重吉社長と紫原社長の出会いは2006年ごろにさかのぼる。重吉社長は紫原社長の第一印象を「自分のビジネスをしっかりと持っていて、非常に勢いがあると感じた」と振り返る。

互いの趣味であるゴルフ旅行を通じて親交を深めた二人。現在も年に5〜6回ゴルフに行く。「25年の秋、コースを一緒に回っていた時、紫原社長はイグ

東部で3万戸超の物件を管理する日本財託グループの重吉勉社長と、重吉社長は紫原社長を明々、常にポジティブな言葉しか発しない。非常に謙虚で自分の実績を話さない人物」と語る。

紫原社長は人柄もあり、長く友好的な関係を築くことができていたという。

気を使わず互いに本音で話し合い、公私共に長年交流を深めてきた。

重吉社長と紫原社長の出会いは2006年ごろにさかのぼる。重吉社長は紫原社長の第一印象を「自分のビジネスをしっかりと持っていて、非常に勢いがあると感じた」と振り返る。

互いの趣味であるゴルフ旅行を通じて親交を深めた二人。現在も年に5〜6回ゴルフに行く。「25年の秋、コースを一緒に回っていた時、紫原社長はイグ

2人は業界内外の情報交換をすることも多いという。紫原社長はS-FITで毎年賃貸仲介件数を伸ばし続け

るだけでなく、収益物件やホテルの開発、戸建て住宅の建築・販売といった事業拡大にも挑戦している。「会社を大きく成長させながら『ベンチャースピリット』も持ち続けている彼を、友人として誇りに思う。私もより業界の役に立ちたいという気持ちになる（重吉社長）」

社長同士の仲が良いため、日本財託グループとS-FITは会社としてのつながりも深くなっている。日本財託グループが開催しているオーナー向けのセミナーで使用するため、S-FITのトップ営業スタッフへのインタビューや訪問営業の様子を撮影したという。両社の賃貸営業部の懇親会も実施するなど、現場レベルでも交流が多くなっている。「社長を抜きにして現場同士でコミュニケーションを取れているのがある」とも多